

FUJIEDA ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
E-mail：club1972@fujieda-rotary.org



彼岸花
写真提供：鈴木 舜光君

会長：青島 克郎 副会長：松葉 隆夫 幹事：仲田 廣志 副幹事：増田 國衛

第1782回
＜ソング＞君が代・奉仕の理想
＜ソングリーダー＞ 石垣 善康君



2008-2009年度 RIテーマ
夢をかたちに
李 東建

■ 会長報告 青島 克郎君

本日は2620地区牧田ガバナーを公式にお迎えしての藤枝、藤枝南ロータリークラブ合同の例会です。

ガバナーの牧田静二様、地区副幹事の西村予史男様、ガバナー補佐の大石訓永(のりなが)様には大変お忙しい中、藤枝及び藤枝南ロータリークラブのためにお越し頂き誠に有り難うございます。

本例会前に10時より藤枝南クラブ、11時より藤枝クラブのガバナー会長幹事会が行われ牧田ガバナーよりクラブ運営についてご親切なご指導を頂きました。

本年度は牧田ガバナー所属の静岡ロータリークラブが同じ静岡第5分区でありますことから会員増強につきまして大石ガバナー補佐より特別の目標を頂いております。ガバナーの足を引っ張ることのないように両クラブとも奮闘中ですが、特に藤枝クラブに置きましてはなかなか成果が出せず多少の焦りを感じております。

厳しい経済情勢の中、新会員の獲得は容易だとは思えませんがそれでも素晴らしい実績を出されているクラブも有るわけですので何とか切り口を見つけてゆきたいと思っています。

会員増強の話し合いの中で、すべての会員が本当にクラブライフを十分に楽しんでいるだろうかという話が出ます。週1回例会に出かけるのが待ち遠しくて仕方がない、親睦活動や色々なロータリー行事に参加することが楽しくて仕方が無い、そんな姿を示せることが新入会をお勧めする際には重要なことではないでしょうか。

先日の藤枝クラブの旅行例会の時少し触れさせていただきましたが、前年度のウィルキンソンRI会長の強調事項にロータリー家族という言葉があります。これはロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアンの遺族の方々などロータリーに関わるすべての方は1つの家族であると言っています。いかにもロータリークラブらしい発想だと思います。

また、2003-2004年度のマジリアベRI会長も「家族は切っても切れないもの、ロータリークラブも家族化することにより、会員間の絆が強められ、退会防止はもちろん、会員増強にもつながる。」また、「人は、打ち込めるものが無い集団からはためらわず立ち去ることができます。しかし、家族を離れることはとても難しいものです」人は家庭的な雰囲気を感じればその集団から立ち去ることはありません。ともいっています。

藤枝クラブと藤枝南クラブは言ってみれば親子の関係ですからこれ以上深い家族は有りません。互いのクラブの良いところを認め合い、交流を深め、藤枝市のロータリー家族として共に発展していけたら素晴らしいと思います。

本日の牧田ガバナーのご指導を今後の活動に生かしてゆきたいと思っています。是非皆さんのご協力をお願いいたします。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27 / 36 75%	23 / 36 63.89%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

落合君 鈴木舜君 増田君 山田君
飯塚君 板倉君 仲田晃君 水野君 望月志君

(2)メイクアップ者

鈴木 勝弘君(焼津)

杉山 静一君(静岡中央、焼津、榛南)

大塚 博巳君(焼津) 平 和則君(焼津)

北村 幸男君(焼津)

ビジター

第2620地区牧田静二ガバナー

静岡第5分区大石訓永ガバナー補佐

第2620地区西村予史男地区副幹事

スマイルBOX

青島 彰君

- 本日は藤枝、藤枝南合同例会にご出席賜りましてありがとうございます。又両クラブの活動方針につきましても適切なアドバイスをいただきました。今後ともよろしくお願い致します。

会長 青島 克郎君

- 中学1年の孫娘が全国新聞エッセイ作文で最優秀賞を受賞しました。今後の大きな励みになると思っています。

江崎 友次郎君

スマイル累計額 296,000円

ガバナー公式訪問

国際ロータリー

第2620地区

牧田 静二ガバナー



夢をかたちに

- 楽しく魅力あるロータリーを目指して -

1. 2008~09年度 李東建(D. K. Lee - 韓国)国際ロータリー会長のテーマは、" Make Dreams Real " 「夢をかたちに」です。李会長はこ

のテーマを選んだ理由について 「いま、全世界で疾病や飢餓などで命を落とす5歳未満の子供が毎日3万人を超えています。こうした子供に光を当て子供達の夢をかたちにすることをロータリーの使命としたい。」と訴えました。そして、全世界からポリオを撲滅することをR Iの最優先課題とすると述べると共に、保健・飢餓追放、水保全、識字率向上を昨年に引き続きR I会長強調事項とすると発表しました。

2. 本年度の地区目標、地区方針は既に地区協議会等で発表したとおりです。

ロータリーの活動の基本は何といたっても会員の増強にあると思います。いま、日本のロータリークラブはどこも会員の減少と高齢化の問題に悩まされており、残念ながら当地区においても会員の減少が続き歯止めがかかっておりません。こうした傾向にストップをかけることを最優先課題としたいと思います。従って今年には会員の増強に力を入れ、「各クラブ純増1名以上」の目標を達成されるようお願い致します。

3. 今から百年以上前、ポール・ハリスたちがシカゴでロータリー運動を始めた時から、「会員ひとりひとりが自分の事業や専門職務の道徳的水準を高め、その業務を通じて社会に奉仕する」という職業奉仕の精神を運動の中心に据え、綱領に掲げてきました。この精神の普及なくしてはコンプライアンス(法令遵守)の徹底はないと思います。私はロータリーの会員が増加し、その精神が広まることがとりも直さず今日の社会を良くする道であると強く信じております。

4. ロータリーの魅力は、" Fellowship and Vocational Service " とりわけ、友情・人間関係にあると考えます。すばらしい友人、仲間は単に長くロータリーに在籍しただけで得られるものではありません。奉仕に親睦に共に汗を流してはじめて得られるものであります。またロー

タリーは自前のお金と時間を使って活動するもの
ですから楽しいものでなければ長続きしないと思
います。各クラブとも活発な奉仕活動、楽しい例
会で魅力あるロータリークラブを目指してがんば
って下さい。



(担当／石垣)